

# ナガバヤブマオ

[草本] 《忌避》



大きな群落が各地にある。



葉の幅の狭いものから少し広いものまである。



花序は長い。

## 区別のポイント

各地の山間に生える。葉は対生、長い柄があり長楕円形。茎の断面は鈍四角形。

**形態** 多年草。高さ1～2 m。

**分布** 本州（山形県・宮城県以南）・四国・九州・沖縄

**名前の由来** マオ（カラムシの別名）の類であり、葉がやや長いから。

**葉** 〈全体〉長楕円形、3主脈が目立つ。  
〈付き方〉対生。  
〈葉柄〉長柄。  
〈基部〉広くさび形。  
〈葉先〉鋭尖頭。  
〈縁〉規則的な歯状鋸歯。

**備考** サイカイヤブマオは有毒。また、繊維質で堅いためか。

**出典** 1